温室効果ガス排出削減計画

氏 (法人にあっては名称)						住 (法人にあっては主たる事業所の所在地)										
名 レンゴー株式会社							〒 530-0005 所 大阪市北区中之島 2 丁目 2 番 7 号									
本票作成	部署名	7 : 1	製造部	羽製造課				7.	<i>/</i>	2 (1/2(1)	1. 12 — 1	-С дду	_ ,			
主たる業	分	類	14	業種名	・パル	プ・紙	紙力	加丁品	制	浩 業						
	コー	ード	- 1 1	八里口		//24	//24/	71 111	12							
事業の 概 要	ダンオ	ドーノ	レシー	ート・ケー	ースの集	製造・月	販売									
	番号			工場等の名称						所 在 地						
	1	中国·四国·九州事業部 岡山工場							719-1112岡山県総社市窪木900							
県内の																
主な																
工場等																
									ļ					7 -		
特定事業 の該当要					, 500kll		_						_	_)₂換算	3,000t以上
0000日安	(場等の	// 数		1	所		<u> </u>	丰 両台	汝 (②	該当0)場合	î)		台)
計画期間	튁		平成	28	年度			~		平成	32	年	叓	(5	箇年度)
削減目標		ずれ	か	総排出量	遣基準			目標削	減	率	口/示	20%以上	20~1	5% 15~	10% 10	~5% 5%未清
F17793 E1 1	示 をi	を選択 ②原単位基準 5.0						5.0	% 区分 〇							
温室効果カ	ⁱ ス	差	と 準年	度(平成	ξ 27	年度)			目標年度(平成 32 年度)							
排出量						3, 891	t CO)2								t CO ₂
						景等の名称				基準年度(平成 27 年度)の排出量						
	(① 中国·四国·九州事業部 岡山工場						場	3, 891 t CO ₂							
基準年度																t CO ₂
主な工場の排出量																t CO ₂
7 7 4 4	_															t CO ₂
																t CO ₂
	<u></u>	<u> </u>	期1ァ14	- 5 答 台	は年いせ	コで性に	中事者	と土べい	÷	よて 甘	旧門よう	7 十 7	Z.			t CO ₂
	温雪			、 5 箇年 D排出量と					疋	いるみ		八9/ 原単位		り排出	量	
(原単位基 の削減目標	準	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容							基準年度 目標年度							
選択した場に記入)		生産数量(千㎡)						$egin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$								
て「ロンへ)										t CO	U ₂ / (十m ^r)	t C0:	2 / (十m)
(該当事業				D H 11.	1	.0.	1	ا ملا بز	-au-		HB >++ \W/	<u> </u>	-4-	0.7	F\	生小士 /-/
ベンチマー	· —	713K13K + H11					- ク 指	宗		関連数	1但(半	一灰	27	年度)	達成率(%	
指標の状		1!	,	11 > 10 -	1 -											
【目標削 全社グル				:的な考え :音の理る		ういた音	豊倍→	7針を1	17:	組み	65年	動を「	中小 、	レーチ	- タゴ	門の生産

全社グループでの環境憲章の理念に基づいた環境方針を取組み、68活動を中心とした各部門の生産設備、空調・照明動力等の効率的な運用管理及び蒸気、エアー、重油・LPG等の漏れ監視、保全によるムダの排除に努め年1%以上の削減目標を達成するべく社内及び全社でエネルギー削減、省エネ取組の数値管理を行い意識を高く持ち継続的に取り組む。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・ISO14001に基づき、工場長をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進
- ・工場長で組織する68・環境会議(省エネ推進)を毎月開催し、効率的な改善方法を検討

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
レンゴー岡山工場	(13年度実施分) ・結束機設備を省エネタイプに更新(CO2削減量2t/年) ・ △フルート製品導入及び対応設備の改造・導入によるCO2削減 ・原紙倉庫照明23灯の調光式LED化(CO2削減量15t/年) (14年度実施分) ・ 印版洗浄機 インバーター使用モーターに変更(CO2削減量0.5t/年) ・ 空気式ガイドシリンダーの減圧使用取組推進(CO2削減量0.5t/年) (15年度実施分) ・ 糊液搬送ポンプ更新及びインバーター化3台(CO2削減量0.5t/年)

【計画期間中に且煙削減率を達成するために宝施する措置】

	【計画期间中に日標削減率を覚	差成するだめに夫虺する疳直】
	工場等の名称	措置内容
Γ	レンゴー岡山工場	(今後実施予定分)
		・原紙掛け油圧装置の省エネ制御・PLC更新(C02削減量3t/年)・工場照明設備の更新(順次更新、LED照明等の導入:C02削減量3t/年)・製品倉庫照明設備のLED照明等の導入:(C02削減量2t/年)・屑搬送設備高効率モーター更新・インバーター化(C02削減量3t/年)・屋外蒸気配管ラインの高密度保温材による熱損失改善(C02削減量3t/年)・LPGフォークリフトのバッテリー化(C02削減量10t/年)

【本#	保全等吸収源対策へ	の形知計画)
		ノノ耳乂が止っ」(四)

県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内で の取組	無				
その他	無				

【その他特記事項】

- ・環境マネジメントシステムの継続的取組の実施(内・外部監査の実施)
- ・社内ネットワークPCにて、全社他工場とのCO2原単位改善率を毎月ランキングで表示取組中
- ・太陽光発電設備の2013/9設置(売電)パネル容量 1 4 5 , 5 k w (756台×192.5W)効率運用中
- ・毎月、環境委員会・6 S リーダー会議によるエネルギー使用量原単位等の進捗管理実施
- ・休憩時の空調・照明・動力の節電の徹底を周知